

<クラブマンモトクロス③のご報告>

写真提供=Photo Hunter  
レポート=Nakane Design Office

三寒四温の気候変動を繰り返すゴールデンウィーク初日に開催したクラブマンモトクロス第3戦・MX408大会は、絶好の晴天の下、前回よりも多くのエントリーが集まり、大いに盛り上がりました。気温は15~20度、湿度は30~40%とスポーツをするには最適の気候のため、生き生きと走る選手の姿が印象的でした。

レースの方は、GPクラスにケガから復帰した#95 大塚 忠和 (Team Suntec) が#14 齊藤 寛 (野田ジュニアレーシングクラブ) とデットヒートの末、2ヒート目を征して総合優勝。SEクラスは#111 MARCULA MARCELO (MARCULA RACING) が両ヒートとも制覇。SE150クラスでは#22 安孫子 直樹 (てびち) が両ヒートを征して総合優勝。

1ヒート制となる上級クラス=E450では#29 長島 正浩 (チーム大西銀金&多摩レーシング) が、E250では#31 齊藤 晃康 (東京ライトクラブ) が、E150では#1 宮本 淑美 (TEAM-M・1-RACING) が優勝。続く中級クラス=J450ではロードレース・エキスパートライダーでもある#93 山中正之 (プライベートレーシング) が、J250では#310 佐藤佳明 (TEAM-M・1-RACING) が、J150では#329 加藤 貴理 (サイクルロード イトー-RT) が優勝。そして初級クラス=N450では#26 湯原 修 (ジェラルレーシング) が、N250では#911 関 隆之 (野田ジュニアレーシングクラブ) が、N150では#45 富田 真司 (Team Suntec) が優勝し、それぞれヴィクトリーTシャツをゲットしました。



①GPクラス



②SEクラス



③SE150クラス



④E450



⑤E250



⑥E150



⑦J450



⑧J250



⑨J150



⑩N450



⑪N250



⑫N150